

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和2年、新年を迎え、会員の皆様には、心新たに期待と抱負を膨らませていることと  
思います。

昨年5月1日に元号が「令和」と改まり、その後宮中では「即位礼正殿の儀」、11月  
10日には「祝賀行列の儀」、11月14～15日には「大嘗宮（だいじょうきゅう）の儀」  
と皇位継承式典がおこなわれ、平成から令和へ新時代の幕開けとなった記念すべき年  
となりました。「祝賀行列の儀」では天皇陛下はえんぴ服に最高位の勲章、皇后さまは  
ロングドレスにティアラという姿は今でも目に焼き付いています。

さて、令和元年度連盟事業も、2月16日の審判講習会、3月8日の都大会足立区予選  
会および女子稽古会（2回目）を残すだけとなりました。この間、事業運営が恙なく遂行  
することができましたことは、偏に、加盟団体の皆様の絶大なるご支援、ご協力の賜と深  
く感謝申し上げます。

昨年度を振り返りますと、連盟への登録人数は619名、毎年約30名の減少と、本年度  
は600名を切るのではと懸念され、業務運営の面でもジュニア大会等、形講習会、合同  
稽古会への参加者の減少傾向が見られます。

また、会員数の減少等により、連盟事業費の圧迫により、過去5年間当期収入より当期  
支出が上回るという状況が続き、昨年は10年ぶりに会費等を値上げさせていただき、  
更に運営経費の抜本的な見直しを行い、縮減策を実行してまいりました。

今後円滑な事業運営および来る令和5年に迎えます連盟70周年記念事業をひかえ、運  
営事業費の確保を行ってまいります。

今年度は、当番区して墨東五区剣道大会、城東ブロック講習会、墨東五区(含む高齢者)  
合同稽古会等と連盟に課せられた事業を遺漏なく遂行しなければなりません。

これには会員皆様のお力添えがなければ遂行は全く不可能であり、全面的なご協力をお  
願い申し上げます。

更に、強くお願いですが、令和2年度連盟の事業運営の重点事項のうち、日本剣道形へ  
の積極的な取組みと参加、連盟諸行事への参加者の減少に歯止をかける、これが喫緊の課  
題は先に述べたとおりであります。

連盟の諸行事を大切に、連盟有っての皆様、連盟は皆様の会、連盟は皆様の会あつての連盟との相互  
意識のもと、加盟団体の皆様一人一人が連盟を愛して頂き、事業運営へ積極的な参加等行  
動して頂く必要がありますので、是非お願い申し上げます。

さて、令和2年度の主な目標は

一つは、昨年墨東五区大会では、4位と入賞さえ逃してしまいました。本年は当番区  
でもあり捲土重来を期したい、そのためには連盟が一致団結し、選手選考と併せその選手  
が連盟を代表するとの意識の基に強化練習等を行い、万全な体制で是非優勝を期して頂き  
たいと思います。

次に、本年度も女性会員の活性化の観点より、女子稽古会を昨年に引き続き2回を予定、  
親睦を深めるとともに、切磋琢磨し上位の段を目指して頂き、女性会員皆様の活性化を  
図って頂きたいと思っております。

三つは、日本剣道形の振興策として、連盟形演武大会の盛りあげと東京都形大会への3  
部門の参加をお願いします。都形大会は、3年連続3部門の東京都形大会参加となつて  
おりますが、更に継続をお願いします。

四つは、各会の少年少女にスポットを当て加盟団体と連盟が一体となり育成するという観点から、年2回の「少年少女剣道講習会」はお陰様で各加盟団体の会長様等のご協力により軌道に乗り、技量の質的向上につながっているものと思います。

五つは、本年度より新規事業、ジュニア育成事業の一環として、少年・少女の個人戦および団体戦の大会を予定しております。

この大会がジュニア育成の一助になるよう加盟団体の皆様の全面的なご協力を是非お願い申し上げます。

以上一部ではありますが、本年度も、加盟団体の皆様には当連盟の諸行事等に対し、引き続き弛まぬご協力とご支援を、重ねてお願い申し上げます。

本年度の顕彰につきましては、謹んでご披露とご顕彰を申し上げます。

今回の優良団体は、全日本剣道連盟より「令和元年度 少年剣道教育奨励賞」に辰沼剣友会と若葉剣道クラブが連盟推薦し顕彰されました。

この2団体はいずれも地道なご努力により会員数を伸展されておられます。また、顕彰者の「感謝状」の方々は、所属団体のみならず、当連盟にも貢献されておられ、顕彰に値するものであります。

また、「功労賞」は、長年連盟の副会長として連盟の発展にご尽力され、また青井道場の会長として青少年の健全育成にご尽力されてこられました南澤 常賀様、他の方々、「奨励賞」には東京都少年剣道大会で第三位、明治神宮大会で第三位を得た選手・監督および墨東五区剣道大会で全勝されました選手にご慰労と感謝申し上げます。

なお、令和2年1月19日の連盟新年祝賀会にてご披露、ご顕彰させていただきます。

ここに、新年を寿ぎ、各加盟団体の益々のご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年 <sup>かのえ</sup> 庚 <sup>ね</sup> 子

足立区剣道連盟  
会長 佐藤 清春